

**ELECOM** Bluetooth®  
完全ワイヤレスヘッドホン  
LBT-TWS10シリーズ

**Bluetooth**  
取扱説明書 [Vo.2]

※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を代表して「LBT-TWS10」と表記しています。各シリーズの動作は共通です。

**パッケージ内容の確認**

本製品のパッケージには以下の物が含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- ヘッドホン…………… 左右1セット
- 充電ケース…………… 1個
- USB充電ケーブル…………… 1本
- イヤーキャップ S/M/L (Mは本体装着済み)…………… 各1組

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書はBluetooth 完全ワイヤレスヘッドホンの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

## 充電のしかた

本製品をご使用になる前に、充電ケースとヘッドホンを充電する必要があります。ヘッドホン充電ケースに入れて充電します。充電ケースの充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

**充電について** 充電時間：ケース 約1.5時間 / ヘッドホン 約1.5時間

※充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。  
※ヘッドホンや、充電ケースの充電端子に汚れなどが付着すると、充電ができなくなる場合があります。汚れが付いたら乾いた綿棒で拭いてください。  
汚れがひどい場合は綿棒に少量の無水エタノールを含ませ優しく拭いてください。

- 充電ケースを充電します。**  
充電ケースにUSB充電ケーブルを下図のように接続します。  
※ 充電状態の確認は、充電ケースのフタを開けた状態で確認できます。
- ヘッドホンを充電します。**  
充電済みの充電ケースにヘッドホンを下図のように左をL側へ、右をR側へ入れ充電します。

充電状態の動作	
バッテリーインジケータ LEDランプ点灯状態	製品状態
消灯→点灯	充電完了
2秒に4回点滅 2秒	充電状態が75～100%
2秒に3回点滅 2秒	充電状態が50～75%
2秒に2回点滅 2秒	充電状態が25～50%
2秒に1回点滅 2秒	充電状態が1～25%
ヘッドホン本体	
LEDランプ点灯状態	製品状態
ヘッドホン：消灯	充電完了
ヘッドホン：点灯	充電中

## 各部の名称

充電用端子  
バッテリーインジケータ  
イヤークャップ  
LEDランプ(白色)/マイク※  
※マイクは右のみ内蔵されています。  
イヤークャップ  
マルチファンクションボタン  
L/R表示  
充電用端子

※本製品のヘッドホンには付属のイヤークャップ以外ご使用できません。付属のイヤークャップ以外のものを取り付けた場合、ヘッドホンが充電端子に正しく設置できなくなり、充電できない場合があります。

**■ヘッドホンの装着方法**  
イラストを参考に耳の凹凸に引っかかるように装着します。  
・装着後、ヘッドホンが耳から落ちないか確認してください。  
・ヘッドホンが耳から落ちやすい場合は、別サイズのイヤークャップ(付属)に交換してください。

## ヘッドホン動作仕様一覧

	機器・状態	マルチファンクションボタンの操作	LEDランプの状態	音声ガイダンス
電源	電源オン	左右両方を2秒以上押す	左右：3回点滅	左右：Power on
	電源オフ	左右どちらかを5秒以上押す	左右：3回点滅	左右：Power off
接続	ヘッドホン同士のペアリングモード※1	—	左右：1秒に3回早く点滅	左右：Pairing
	接続機器とのペアリングモード	ヘッドホン同士のペアリング後、自動でペアリングモードになる	左：5秒に2回点滅 右：1秒に1回点滅	左右：効果音
音楽	再生	左右どちらかを1回押す	—	—
	一時停止	右を2回押す	—	—
音楽	曲送り	右を2秒長押し	—	—
	曲戻し	左を2秒長押し	—	—
電話	電話を受ける	左右どちらかを1回押す	—	—
	電話を切る	左右どちらかを2秒長押し	—	—
その他	着信拒否	電話着信中に左右どちらかを2秒以上押す	—	—
	音声アシスタント呼出※2	左を2回押す	—	—
充電	バッテリー残量不足	—	左右：3回点滅	1分間に1回：Low battery
	充電中	—	左右：点灯	—
その他	充電完了	—	左右：消灯	—
	リセット※3	電源オフの状態でも左右両方を8秒以上押す	左右：3回点滅	8秒後に効果音

※1 リセット後、左右のヘッドホン同士がペアリングする際に発生する動作です。  
※2 接続機器が音声アシスタントの入力操作に対応している必要があります。  
※3 リセットはヘッドホンと接続機器がペアリングできない場合にお試しください。

## ペアリング(機器への初期登録)の方法

本製品をお手持ちのスマートフォンや携帯電話、オーディオプレーヤーで使用するためには、ご使用になる機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)を行う必要があります。ご使用になる接続先機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

- 充電ケースからヘッドホンを取り出す。  
※左右のヘッドホンが自動的にペアリングし、自動的に接続機器とのペアリングモードになります。
- スマートフォンなどの接続機器で本製品(TWS10)を検索→登録する。  
【例】●iPhone/iPad、Android端末の場合→  
[設定]→[Bluetooth]→Bluetoothを[ON]→デバイスで「TWS10」をタップ
- 左のLEDランプが「5秒に2回点滅」、右のLEDランプが「8秒に1回点滅」で接続機器とのペアリング完了です。次回からは本製品の電源をONにした後、自動的に接続されます。

ヘッドホン同士のペアリング完了後、接続機器とのペアリングモードとなり、LEDランプの点滅が切り替わります。

- 接続機器とのペアリングモードに切り替わらない場合は一旦充電ケースにセットしてやり直すが、リセットをお試しください。
- 意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
- すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、機器側の自動接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に接続します。
- ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「TWS10からの通信を許可する操作」が必要です。
- ペアリング操作は10分以内に完了してください。10分以上になると電源がオフになりますので、最初からやり直してください。

※スマートフォンなどの接続機器へ登録時、左右別でデバイス名が表示されることがあります。接続機器側のBluetoothを一度OFFにし、再度ONに切り替えていただく、デバイス名の表示が一つに切り替わります。

検索方法はご使用の機器によって異なります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みいただくか、弊社ホームページから「簡単接続ガイド」をダウンロードしてご確認ください。  
<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/010.html>

## 基本操作

**電源のオン/オフ**  
オン：充電ケースから取り出す  
●●● 左右ランプ：LEDランプが3回点滅  
オフ：充電ケースにしまう  
● 左右ランプ：LEDランプが点灯(ヘッドホン充電中)  
LEDランプが点灯→消灯(充電完了)  
※【動作仕様一覧】の通りボタンでのオン/オフも可能です。

**音楽を聴く**  
音楽再生中に  
再生 (左右どちらかを1回押す)  
一時停止 (右：2回押す)  
音楽再生中に  
曲送り (右：2秒長押し)  
曲戻し (左：2秒長押し)  
※5秒以上押しすると電源がオフになります

**通話をする**  
通話をする  
発信は、スマートフォン側で操作してください。  
電話に出る (左右どちらかを1回押す)  
電話を切る (左右どちらかを2秒長押し)  
着信拒否する (左右どちらかを2秒長押し)

**音量を調整する**  
音楽再生中や電話中に  
音量UP (右：1回押す)  
音量Down (左：1回押す)

※接続機器によっては出力先を切り替える操作が必要になる場合があります。ご使用になる機器の説明書を参照してください。  
※接続機器との通信が途切れるなど接続が解除されると、非接続状態に移行します。  
※非接続状態のまま再接続されない場合、約5分で自動的に電源がオフになります。  
※電源オンにする際に、マルチファンクションボタンを8秒以上押しし、リセットされてしまいますのでご注意ください。

# 困ったときは・・・

### 基本操作、ペアリング時

#### 電源が入らない

本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

#### Bluetooth搭載機器とペアリングできない

- ①接続先機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度ペアリングモードにして設定する必要があります。
- ②ご使用の機器が本製品のプロフィールに対応しているかを確認してください。ごリセットをお試しください。リセットすると接続された機器情報が消去されます。リセット方法は表面の「ヘッドホン動作仕様一覧」をご参照ください。

### Bluetooth通信が途切れやすい時

本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。また次の環境下の場合には、Bluetooth通信が途切れてしまう場合があります。

- ・本製品と接続機器の間に人体がある場合
- ・本製品と接続機器の間に金属や壁などの障害物がある場合
- ・周辺でBluetooth機器が多く接続されている場合

# 取り扱い上の注意

#### ■正しくお使いいただく前に

本製品を正しくお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

	記号は禁止の行為であることを表しています。図の中に具体的な禁止内容が記号で示されています。
	記号は注意（警告を含む）を促す内容であることを表しています。
	記号は強制を表しています。図の中に具体的な禁止内容が記号で示されています。

## 警告

ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

#### ●車の運転中には使用しないでください

車の運転中には本製品を使用しないでください。また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。

#### ●万一、異常が発生したときは

本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをUSB ACアダプタなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、エレコム総合インフォメーションセンターにご相談ください。

#### ●高温のまま放置しないでください

本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

#### ●充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。また、必要な充電時間を終えて充電が完了しない場合も、いったん充電ケーブルを取り外してください

所定の充電時間を超えて充電した場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

#### ●着信音量の設定には十分気をつけてください

携帯電話と接続して使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

#### ●分解しないでください

本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

#### ●接続に使用するコードを傷つけないでください

火災や断線の原因となります。

#### ●病院内や航空機の中などでは使用しないでください

高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

## 注意

ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある項目です。

#### ●屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください

屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調整してご使用ください。

#### ●水気の多い場所での使用／保管はしないでください

本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。充電用端子に汗や水が付着した場合は、ご使用後すみやかに拭き取ってください。

#### ●小さなお子様の手が届くところに保管しないでください

誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

#### ●本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください

- ④接続相手から本製品の登録情報を削除（または解除）後、接続先機器を再起動してから再度ペアリング（初期登録）をお試しください。

#### 片側のみしか聞こえない

- ①左右のヘッドホンが2つとも電源が入っているかお確かめください。
- ②ヘッドホン同士のペアリングができていない可能性があります。その場合はリセットをお試しください。リセット方法は表面の「ヘッドホン動作仕様一覧」をご参照ください。
- ③環境や機器の状態によって以下のような状態が発生した場合、しばらくお待ちいただくと接続されることがあります。
  - －左右のヘッドホンがペアリング状態だが接続先機器と接続しない。
  - －右のヘッドホンのみ接続先機器と接続する。

しばらくお待ちいただいても接続されない場合は、本製品の電源および接続先機器Bluetoothを一度切ってから再度お試しください。

### ●充電端子をきれいにしてください

- ・2.4GHz帯を使用する無線LAN（IEEE802.11g/b/n）機器などの近くや電子レンジ使用中の周辺
- ・USB3.0のケーブルを使用した環境（外付HDDなど）が近い場合

これらの環境下に当てはまる場合は通信が途切れてしまう場合があります。その場合は、それらの環境下になるべく当てはまらない状態で、本製品と接続機器を近づけて、ペアリングや接続ができるかをお確かめください。

### ●充電端子をきれいにしてください

ヘッドホンや、充電ケースの充電端子に汚れなどが付着すると、充電ができなくなる場合があります。汚れが付いたら乾いた綿棒で拭いてください。汚れがひどい場合は綿棒に少量の無水エタノールを含ませ優しく拭いてください。

#### ●充電用端子に金属製のものを接触させないでください

感電、やけどの原因になります。また、汚れやホコリ等も定期的に取り除いてください。

### ●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください

本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

### ●定期的に充電してください

本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電してください。バッテリーが膨張したり、劣化の原因となります。

### ●日本国以外では使用しないでください

この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

### ■その他：こんなことにも注意してください

- ・静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかな布で拭いてください。ペンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

### ■電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エレコム総合インフォメーションセンターまでお問い合わせください。

<p>使用周波数帯域 :2.4GHz</p> <p>変調方式 :周波数拡散方式 FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)</p> <p>想定干渉距離 :約10m</p> <p>周波数変更の可否 :全帯域を使用し、かつ「構内無線局」[特定小電力無線局]帯域を回避可能</p>	<p>■ 左側のイヤホン</p> <p>  ☎210-177473</p>	<p>■ 右側のイヤホン</p> <p>  ☎210-177485</p>
--	--	--

### ■内蔵バッテリーについて

バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、バッテリーの交換はできません。

- 本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。
- 周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。

#### ■廃棄について

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

本製品には、リチウムイオン電池(Li-ion)が使われています。

# ユーザーサポートについて

#### ■製品に関するお問い合わせ

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。Contact your local retailer with any product enquiries. Customer support at ELECOM, Japan, is available in the Japanese language and for products purchased in Japan. Replacements are warranty-dependent, but unavailable outside of Japan.

### 【よくあるご質問とその回答】www.elecom.co.jp/support

こちらから「製品Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】**エレコム総合インフォメーションセンター**  
**TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012**

【受付時間】  
10:00～19:00 年中無休

<p>ホームページでも詳細な接続手順を確認できます。</p>	
<p>「えれさぽ」で検索してください。</p>	

### ●お問い合わせの前に、次の内容をご用意ください。

- ・弊社製品の型番
  - ・ご利用の携帯電話、スマートフォン、タブレット、ゲーム機などの型番
  - ・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)
- ※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

# 保証規定

#### ■保証内容

- 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
  - ※保証期間を超過している場合、有償となります。

保証期間	1年間
------	-----

ご購入が証明できる書類(レシート・納品書等)と本マニュアルと一緒に保管してください。

#### ■無償保証範囲

- 以下の場合には、保証対象外となります。
  - 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
    - ※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
  - 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
  - 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
  - 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
  - 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
  - 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
  - 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
  - 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
  - その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

# 基本仕様

製品型番 (デバイス名)	LBT-TWS10シリーズ (TWS10)
電源電圧	DC 5V
通信方式	Bluetooth 標準規格 Version5.0
出力	Bluetooth Power Class2
対応 Bluetooth プロファイル	A2DP (音楽機能) 、 AVRCP (リモートコントロール機能) 、 HFP (ハンズフリー通話機能)
A2DP の対応コーデック	SBC
最大登録可能台数	6 台
充電時間	充電ケース：約 1.5 時間 ヘッドホン：約 1.5 時間
動作環境	温度 / 湿度 5℃ ～ 35℃ / 20% ～ 80% RH (ただし結露なきこと)
再生最大時間	約 3 時間 + 2 回充電 = 最大約 9 時間 ※1
通話最大時間	約 3 時間 + 2 回充電 = 最大約 9 時間 ※1
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	充電ケース 約 61 × 33.3 × 30mm ヘッドホン部 (片耳) 約 21.5 × 22.2 × 22.3mm
質量	充電ケース 約 28 g ヘッドホン部 (片耳) 約 3.2 g
保証期間	1 年間

※1 接続端末や、アプリ、OS、通信環境などお客様のご使用環境によって異なる場合があります。

#### 個人情報取り扱いについて

ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問い合わせなどで提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のための関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。

### ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。 ・本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。 ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。 ・本製品を安全にお使いいただくために、記載している使用方法をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 ・本製品の仕様および外観は、製品の安全性向上、品質改良のため、色・仕様などを予告なく変更することがあります。 ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますので ご了承ください。 ・本製品のうち、戦路物資または役務に該当するもの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。 ・Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。 ・その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。 ・イラストはイメージです。実際の商品とは異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### ●修理

- 修理のご依頼は、購入証明書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、エレコム総合インフォメーションセンターへお問い合わせください。
- 弊社へご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段 (宅配や簡易書留など) をご利用ください。
- 尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。

#### ■免責事項

- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

#### ■有効範囲

- この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

Bluetooth完全ワイヤレスヘッドホン LBT-TWS10シリーズ 取扱説明書

2022年7月第二版

**ELECOM**

©2020 ELECOM CO.,LTD. All rights reserved.